



※ 販売終了製品のページを表示しています。新しいELSAトップページはこちらをクリック

HOME > NVIDIA Quadro NVS 440 PCI-E x1 (販売終了商品)

NVIDIA Quadro® NVS 440 PCI-E x1



- サポート  
カスタマーサポートはこちら
- ダウンロード  
ドライバのダウンロードはこちら

#### ■製品概要

NVIDIA Quadro NVS 440 PCI-E x1は、4画面マルチディスプレイをサポートしたPCI-Express x1対応グラフィックス製品です。(\*1)

NVIDIA Quadro NVS 440グラフィックスプロセッサを2つ搭載し、256MB GDDR3メモリの採用により、4つの高解像度ディスプレイ出力が可能です。デュアルDMS-59コネクタに接続した2つのDMS59-DVI分岐ケーブルにて、合計4系統のデジタルDVI-I出力、もしくはアナログVGA出力(\*2)が可能になり、デジタルDVI-Iにて最大解像度1920 x 1200のWUXGA 4ディスプレイ出力をサポートします。また、マルチディスプレイ設定は、nViewにより簡単に設定することができます。



NVIDIA Quadro NVS 440D4ディスプレイソリューションは、バーチャルショールーム、液晶モニタを使用した公開広告、金融システム、大型パネル表示、ビジネスプレゼンテーション、医療システム等幅広い分野で応用が可能です。

#### ※本製品の販売は終了いたしました。

- \*1 本製品はPCI-Express 2.0/1.1に対応していません。ご利用の際は、PCI-Express 1.1に相当のPCIスロットをご用意ください。
- \*2 アナログVGA出力は最大640x480ピクセルまでです。
- \*3 Windows VistaでのnViewサポートは今後のリリースされるドライバにてサポート予定です。

#### ■製品特長

- NVIDIA社製 ワークステーション GPU NVIDIA Quadro NVS 440 x2
- 256MB GDDR3 SDRAMグラフィックスメモリ(1GPUにつき128MB)
- PCI-Express x1対応(\*1)
- OpenGL2.0及びDirectX9.0 シェーダーモデル3.0サポート
- デジタルDVI-I x4もしくはアナログVGA x4(\*2)にて8ディスプレイサポート



- DVI 1系統において最大解像度1920 x 1200(\*3)
  - 静音/バシブヒートシンク
  - ヨーロッパ/環境規格RoHS指令準拠
  - 1年保証
- ※1 PCI-Express 2.0/1.1に対応していません。  
※2 アナログVGA出力は最大640x480ピクセルを使用します。  
※3 WUXGA対応モニタに限りです。

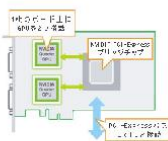
#### ■4画面マルチディスプレイサポート

NVIDIA Quadro NVS 440グラフィックスボード1枚で、4つのモニタへ出力することができます。4画面マルチディスプレイをサポート、様々な用途で、広大なデスクトップを構築することができます。



#### ■PCI-Expressブリッジチップ搭載

NVIDIA Quadro NVS 440は、1枚のボード上に2枚のグラフィックスプロセッサを搭載しています。各グラフィックスプロセッサは、PCI-Expressブリッジチップ(\*1)にて動作されており、1つのPCI-Expressスロット上で2枚のグラフィックスプロセッサが利用できるようなブリッジチップがゲームスにグラフィックスボード間の切り替えを行います。



- \*1 ブリッジチップはマザーボードのBIOで設定している必要があります。PCI-Expressブリッジチップに相当したマザーボードは、NVIDIAにて提供されており、公開資料は同じブリッジチップを搭載した、NVIDIA Quadro FX4500の資料です。動作に関しての情報は、各メーカー及びマザーボードメーカーにご確認ください。NVIDIAのForceFeedbackを使用している製品は動作する可能性があります。

※NVIDIAサイトのマザーボード対応表はこちら

#### ■Multiview機能

Quadro NVSにて、複数の画面を一つの仮想デスクトップとして利用できるバーチャルデスクトップ機能(Multiview)を搭載しています。4画面を利用して大画面でのプレゼンテーションなどに利用可能です。



#### ※注意事項

- \*1 4画面を利用した動画再生などを行った場合、ハードウェアオーバーレイを利用できません。
- \*2 DirectX3Dアプリケーションは、バーチャルデスクトップ利用には動作しなくなります。
- \*3 バーチャルデスクトップ利用時は、各画面での個別の解像度及び画面回転機能は利用できません。
- \*4 4画面を動作して動画再生や動画の動きが早いソフトウェア等を動作させた場合に各画面間で、画面の同期が完全に

取れていないことで動作によっては画面間でフレームのズレ等が発生致します。(バーチャルデスクトップの有無に関わらずこの現象は発生します。)

#### ■最大10画面マルチディスプレイの構築が可能

NVIDIA Quadro NVSはマルチディスプレイ用途として最適なソリューションです。複数枚のQuadro NVSシリーズを組み合わせる事により、最大10画面までの表示をサポートしています。



#### ■独立したモニタ設定

マルチディスプレイ時、それぞれのモニタで色数、解像度、リフレッシュレートの設定が可能です。この機能により、別々の性能を持ったモニタもフルに活用することができます。

またPanControlを使用する事により画面を、縦表示もしくは横表示することができます。PanControlでもDVI-DおよびDVI-I表示が可能です。



(\*1)必ず、最適なリモート利用時には、画面回転機能が利用できません

#### ■デュアルディスプレイユーティリティnView

新しいマルチディスプレイ環境を簡単に構築するユーティリティです。すべての機能は、カスタマイズ化が可能でユーザーの生産性を高めることができます。

- セットアップウィザード
- マルチディスプレイモード
- デスクトップ管理
- ウィンドウおよびタブアプリケーション管理
- ホットキー
- Microsoft Internet Explorer
- Microsoft Office用拡張アプリケーション
- ウィンドウの透明化機能
- プロファイルの設定
- スリープ機能



#### ■DMS-59コネクタを使ったマルチディスプレイ

付属のDMS-59 DVI分岐ケーブルを使用して1枚の基板上でマルチディスプレイが可能。デジタルDVI-Iにて最大解像度1920 x 1200の2画面マルチディスプレイ環境をサポートします。さらに付属のDVI-VGA変換コネクタを使用することでアナログ出力で最大解像度2048 x 1536のディスプレイ環境を構築可能です。



※1920 x 1200の解像度においては、デジタルWUXGAをサポートしたモニタが必要で、モニタによっては表示できない場合があります。

#### ■静音バシブヒートシンクを採用

NVIDIA Quadro NVS 440は、新開発の大型バシブヒートシンクによる冷却システムです。FANノイズの無い、安定した静音システムを可能にします。



冷却機構がヒートシンクからの製品は筐体(リコングケース)内のエアフロー(空気の流路)を利用して冷却します。エアフロー(風)によって換気量を確保することができ、より多くのケースファンを接続するほどヒートシンクに送風されるようにエアフローを調整し、使用することを推奨します。

NEXT >

